

仕 様 表

AIK-633HR×2/ROA-1252HT
(室内ユニット) (室外機)

(ツインキットRBC-TK50使用)

東芝パッケージエアコン (空冷ヒートポンプ式壁掛形)

補助電気ヒータ内蔵

標準能力(kcal/h) (注1)				(冷)		11, 200 [6, 300~12, 500]		外 外 装 色		シルキーグレー (マンセル6Y7/0. 3)	
				(暖)		13, 200 [6, 300~15, 400] (16, 300 [9, 400~18, 500])		観 外 形 寸 法 (mm)		高さ1, 240×幅930×奥行385	
電 源 (注3)				三相 200V 50/60Hz				室 総 質 量 (kg)		112	
								圧縮機 形 式		全 密 閉 形	
運 転 電 流 (A)				(冷)		15. 4/15. 5 [18. 5/18. 6]		電 動 機 (kW) ・ (極数)		2. 2 (2)	
				(暖)		16. 3/16. 4 [21. 3/21. 4] (26. 7/26. 8 [31. 7/31. 8])		空 気 熱 交 換 器		フィンドチューブ	
消 費 電 力 (kW)				(冷)		4. 95/4. 99 [6. 08/6. 12]		冷 媒 制 御		温度式自動膨脹弁	
				(暖)		5. 30/5. 34 [7. 00/7. 04] (8. 90/8. 94 [10. 60/10. 64])		送 風 機		プロペラファン	
力 率 (%)				(冷)		93/93 [95/95]		送 風 機		標準風量 (m³/h)	
				(暖)		94/94 [95/95] (96/96 [97/97])		装 置		電 動 機 (W)	
始 動 電 流 (A)								機 高 圧 ス イ ッ チ (kg/cm²G)		OFF: 30 ON: 23	
								保 護 装 置		過電流センサー、インナオーバロードリレー	
室 外 機 ・ 分 岐 管 間 (mm)								冷 媒 ・ 出 荷 時 冷 媒 封 入 量 (kg)		R-22・3. 6	
								冷 室 外 機 ・ 分 岐 管 間 (mm)		ガス側φ19 (注5) 液側φ9. 5	
分 岐 管 ・ 室 内 ユ ニ ッ ト 間 (mm)								分 岐 管 ・ 室 内 ユ ニ ッ ト 間 (mm)		ガス側φ15. 9 液側φ9. 5	
								媒 標 準 冷 媒 量 時 (m)		主 配 管 実 長 : 3 分 岐 配 管 実 長 : 2	
最 大 実 長 (m)								最 大 実 長 (m)		30	
								配 最 大 落 差 (m)		室 外 機 が 上 の 場 合 : 30 室 外 機 が 下 の 場 合 : 15	
分 岐 配 管 最 大 長 さ (m)								分 岐 配 管 最 大 長 さ (m)		15	
								管 分 岐 配 管 長 さ の 最 大 差 (m)		10	
冷 媒 追 加 量 (g/m)								冷 媒 追 加 量 (g/m)		主 配 管 実 長 が 3m を 超 え る 場 合 : 30 分 岐 配 管 実 長 が 2m を 超 え る 場 合 : 50	
								電 源		手 元 ス イ ッ チ (A)	
ヒ ュ ー ズ (A)								ヒ ュ ー ズ (A)		30	
								設計		電 源 配 線	
(注6) (電線管)								200m以下		燃線5. 5mm²	
								500m以下		燃線14mm²	
連 絡 線								室 外 ・ ツ ァ イ コ ン ト ロ ー 間 (25m以下)		単 線 1. 6mm×3本	
								ツ ァ イ コ ン ト ロ ー ・ 室 内 A (親) 間		単 線 1. 6mm×3本	
リ モ コ ン コ ー ド (3m付属)								ツ ァ イ コ ン ト ロ ー ・ 室 内 B (子) 間		単 線 1. 6mm×3本 + (シールド線1. 5mm付属)	
								室 内 A (親) ・ 室 内 B (子) 間		燃 線 0. 3mm²×2本	
(リモコンは室内Aユニット (親) にのみ接続します)								200mまで燃線0. 3mm²×3本			
								500mまで燃線0. 75mm²×3本			
別 売								室 外 機 吹 出 ガ イ ド		TCB-G6	
								部 品 室 外 機 ド レ ン 皿		RBC-D1250	

(注1) 標準能力はJIS B 8615条件による。〔 〕内は能力範囲、()内は補助電気ヒータ作動時です。

(注2) 電気特性はJIS B 8615条件による。〔 〕内は最高能力運転時、()内は補助電気ヒータ作動時です。

(注3) 電源電圧は変動があった場合でも±10%を超えないようにすること。

(注4) 同一室内ユニットを2台使用します。

(注5) 主配管実長が20mを超える場合、ガス側配管は、φ22.2を使用してください。

(注6) 補助電気ヒータ用電源は、室内・外連絡線で送ることはできません。補助電気ヒータ用電源を、室内ユニットに供給してください。

株式会社 東 芝

L25 2226-23